

第32回 MAGDA コンファレンス in 金沢 (MAGDA2023)

～電磁現象及び電磁力に関するコンファレンス～

開催のご案内

「第32回 MAGDA コンファレンス in 金沢 (MAGDA2023)」

の開催を予定しています。

以下のセッションを例年通り実施いたしますので皆様奮ってご参加ください。

○開催日時

2023年11月27～28日

HP：<https://magda2023.jp/index.html>

○開催場所

しいのき迎賓館（金沢）

<https://www.shiinoki-geihinkan.jp/about/access.html>

○申込期間

講演申込締切：2023年9月30日（土）

論文提出締切：2023年10月20日（金）

事前参加登録締切：2023年11月10日（金）

○内容

基調講演、受賞講演、オーガナイズドセッション、一般講演、ポスターセッション

○論文募集分野

● オーガナイズドセッションテーマ

OS-1 超電導とその応用

OS-2 磁気浮上・磁気軸受・ベアリングレスモータ

OS-3 回転機・モータドライブ

OS-4 数値電磁界解析と高密度電磁応用技術

OS-5 電磁現象の生体・医療福祉機器応用

OS-6 非破壊検査・逆問題

OS-7 材料の劣化損傷検出と材料評価

OS-8 次世代アクチュエータ

OS-9 環境発電

OS-10 電磁機能性流体・材料とバイオ・ロボティクスへの応用

● 一般講演・ポスターセッション

- G-1 電磁力・電磁現象の応用と制御
 - G-1-1 核融合、MHD、電磁加速器スパッタ装置(量子ビーム加速器)
 - G-1-2 超電導とその応用
 - G-1-3 電磁アクチュエータ、電磁ポンプ、電磁マイクロマシン、MEMS
 - G-1-4 磁気浮上、リニアモータ、磁気軸受、電磁歯車
 - G-1-5 MRI、渦電流探傷、電磁超音波探傷、センサ
 - G-1-6 インダクタ・トランス、誘導加熱、ワイヤレス電力伝送 (WPT)
 - G-1-7 電磁生体診断、材料劣化診断、電磁断層撮影
 - G-1-8 逆問題解析のための先端ハードウェア技術(マイクロセンサ、SQUID)
 - G-1-9 圧電アクチュエータ、電歪アクチュエータ、磁歪アクチュエータとその応用
 - G-1-10 形状記憶合金アクチュエータとその応用
 - G-1-11 電磁機能性流体とその応用
- G-2 電磁力・電磁現象・電磁材料の物理と化学
 - G-2-1 電磁弾性振動、電磁破壊力学、電磁動力学と制御
 - G-2-2 電磁材料力学、インテリジェント電磁材料
 - G-2-3 生体磁気、医用電磁材料力学
 - G-2-4 電磁場におけるカオス力学、電磁材料のマイクロ力学、電磁分子動力学
- G-3 電磁力・電磁現象の解析技術
 - G-3-1 モデリング、画像処理技術
 - G-3-2 数値電磁場解析技術
 - G-3-3 知識応用技術、CAD・CAM 技術、数値電磁材料設計技術
 - G-3-4 逆問題解析技術
- G-4 電磁現象を用いた保全活動
- G-5 その他

○原稿作成について

本大会よりプロシーディングスを2ページとし講演論文集を制作します。

大会同時投稿する方はプロシーディングスの他に査読論文を作成し査読システムにアップロードしてください。[詳しくはHPをご覧ください。](#)

○問い合わせ先

MAGDA2023 実行委員会事務局：石川県立大学生物資源環境学部食品科学科

実行委員長：藤田 萩乃 (石川県立大学)

E-mail : magda2023@ishikawa-pu.ac.jp